

## 平成23年度第1四半期業績のお知らせ

損保ジャパンひまわり生命保険株式会社（社長：松崎 敏夫）の平成23年度第1四半期（平成23年4月1日～平成23年6月30日）の業績をお知らせします。

### 平成23年度第1四半期業績の概況

#### 1. 主要業績の状況

新契約高は前年実績を下回りましたが、新契約件数、新契約年換算保険料は医療保険「健康のお守り」、がん保険「勇気のお守り」の好調な販売などにより、前年同期比はそれぞれ110.6%、108.6%となりました。保険料等収入も前年同期比103.2%となりました。

#### 【主要業績の状況】

	平成22年度 第1四半期	平成23年度 第1四半期	前年同期比
新契約件数	74千件	82千件	110.6%
新契約高	5,273億円	5,162億円	97.9%
年換算保険料 (新契約)	54億円	59億円	108.6%
保険料等収入	559億円	576億円	103.2%
基礎利益	4億円	1億円	24.5%
四半期純利益 (は純損失)	3億円	8億円	

#### 2. 損益の状況

責任準備金の繰入負担や合併準備に伴う費用の増加等により、8億円の四半期純損失となりました。また、基礎利益は1億円となりました。

	平成22年度末	平成23年度 第1四半期末	前年度末比
保有契約件数	1,939千件	1,987千件	102.5%
保有契約高	11兆6,530億円	11兆9,084億円	102.2%
年換算保険料 (保有契約)	2,008億円	2,016億円	100.4%
総資産	1兆1,872億円	1兆1,988億円	101.0%
ソルベンシー・マージン 比率	2,300.9%	2,268.8%	32.1ポイント減

#### 3. 資産の状況

総資産は、前年度末比101.0%の1兆1,988億円となりました。

一般勘定資産の資産運用ポートフォリオは、ALM（資産・負債の総合管理）の観点から、引き続き高格付けの円貨建債券を中心としています。また、健全性に加え運用効率にも留意し、収益確保を図っています。

注1 新契約件数・新契約高・年換算保険料・保有契約件数・保有契約高は、個人保険と個人年金保険の合計です。

注2 年換算保険料とは、各契約の総払込保険料額を保険期間で除して、1年あたりの保険料に換算した金額をいいます。

#### 4. ソルベンシー・マージン比率は2,268.8%

平成23年度第1四半期末のソルベンシー・マージン比率は2,268.8%となり、引き続き高水準を維持しています。

#### ご参考：当社の格付け

(平成23年8月12日現在)

 ムービーズ  
保険財務格付け

**Aa3**

 スタンダード & プアーズ  
保険財務力格付け

**AA-**

### その他のトピックス

- 平成23年4月、当社と日本興亜生命保険株式会社は、平成23年10月1日を効力発生日（合併期日）とする合併契約を締結しました。両社の合併は、関係当局の認可等を前提とします。
- 平成23年7月、会社設立30周年を迎えました。

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

損保ジャパンひまわり生命保険株式会社 〒163-8626 東京都新宿区西新宿6-13-1 新宿セントラルパークビル  
経営企画部 TEL 03(6742)2000 FAX 03(3346)9415



<目次>

1．主要業績	.....	1頁
2．資産運用の実績（一般勘定）	.....	3頁
3．四半期貸借対照表	.....	5頁
4．四半期損益計算書	.....	6頁
5．経常利益等の明細（基礎利益）	.....	8頁
6．ソルベンシー・マージン比率	.....	9頁
7．特別勘定の状況	.....	11頁
8．保険会社およびその子会社等の状況	.....	11頁
（参考）証券化商品等への投資およびサブプライム関連投資の状況	.....	12頁

以上

## 1. 主要業績

### (1) 保有契約高及び新契約高

#### ・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	平成23年度第1四半期会計期間末				平成22年度末	
	件 数	金 額		件 数	金 額	
		前年度 末比	前年度 末比			
個人保険	1,971	102.5	118,282	102.2	1,923	115,732
個人年金保険	15	99.9	802	100.5	15	798
団体保険	-	-	18,912	100.1	-	18,891
団体年金保険	-	-	-	-	-	-

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

#### ・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区分	平成22年度第1四半期累計期間				平成23年度第1四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数	金 額				
		新契約	転換による 純増加	前年 同期比		前年 同期比	新契約	転換による 純増加		
個人保険	74	5,268	5,268	-	81	110.7	5,157	97.9	5,157	-
個人年金保険	0	4	4	-	0	96.0	4	94.3	4	-
団体保険	-	82	82	-	-	-	79	96.0	79	-
団体年金保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成23年度 第1四半期 会計期間末		平成22年度末
		前年度 末比	
個 人 保 険	198,036	100.4	197,314
個 人 年 金 保 険	3,588	101.2	3,547
合 計	201,625	100.4	200,861
うち医療保障・ 生前給付保障等	80,667	102.0	79,058

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成22年度 第1四半期累計期間	平成23年度 第1四半期累計期間	前年 同期比
	個 人 保 険	5,445	
個 人 年 金 保 険	19	18	95.5
合 計	5,465	5,935	108.6
うち医療保障・ 生前給付保障等	2,644	3,095	117.1

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

## 2. 資産運用の実績（一般勘定）

### （1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	平成23年度 第1四半期会計期間末		平成22年度末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	48,197	4.1	38,060	3.2
買現先勘定	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-
商品有価証券	-	-	-	-
金銭の信託	-	-	-	-
有 価 証 券	1,073,960	90.7	1,070,147	91.3
公 社 債	1,028,194	86.8	1,023,803	87.3
株 式	0	0.0	0	0.0
外 国 証 券	45,765	3.9	46,343	4.0
公 社 債	45,765	3.9	46,343	4.0
株 式 等	-	-	-	-
そ の 他 の 証 券	-	-	-	-
貸付金	17,856	1.5	18,067	1.5
不動産	704	0.1	603	0.1
繰延税金資産	13,886	1.2	13,871	1.2
その他	29,768	2.5	31,582	2.7
貸倒引当金	42	0.0	29	0.0
合 計	1,184,331	100.0	1,172,303	100.0
うち外貨建資産	13,950	1.2	13,862	1.2

（注）不動産については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの) (単位:百万円)

区 分	平成23年度 第1四半期会計期間末					平成22年度末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
			差益	差損				差益	差損	
満期保有目的の債券	855,122	892,330	37,208	37,522	314	866,218	891,992	25,774	27,687	1,913
責任準備金対応債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の有価証券	216,434	218,837	2,403	4,479	2,076	202,439	203,928	1,489	2,981	1,492
公 社 債	202,654	205,026	2,371	4,142	1,770	188,439	190,140	1,701	2,785	1,084
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	13,779	13,810	31	337	306	14,000	13,788	211	195	407
公 社 債	13,779	13,810	31	337	306	14,000	13,788	211	195	407
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	1,071,556	1,111,168	39,611	42,002	2,391	1,068,657	1,095,921	27,263	30,669	3,405
公 社 債	1,025,822	1,064,767	38,945	41,030	2,084	1,022,102	1,048,958	26,856	29,852	2,996
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	45,733	46,400	666	972	306	46,555	46,962	407	816	408
公 社 債	45,733	46,400	666	972	306	46,555	46,962	407	816	408
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。  
(単位:百万円)

区 分	平成23年度 第1四半期会計期間末	平成22年度末
	満期保有目的の債券	-
非上場外国債券	-	-
そ の 他	-	-
責任準備金対応債券	-	-
子会社・関連会社株式	-	-
その他の有価証券	0	0
非上場国内株式(店頭売買株式を除く)	0	0
非上場外国株式(店頭売買株式を除く)	-	-
非上場外国債券	-	-
そ の 他	-	-
合 計	0	0

(3) 金銭の信託の時価情報  
該当ありません。

### 3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	平成23年度 第1四半期会計期間末 (平成23年6月30日現在)	平成22年度末 要約貸借対照表 (平成23年3月31日現在)
		金額	金額
(資産の部)			
現金及び預貯金		49,334	39,395
有価証券		1,087,197	1,083,552
(うち国債)	(	654,769	( 644,873 )
(うち地方債)	(	68,770	( 69,354 )
(うち社債)	(	309,799	( 314,678 )
(うち株式)	(	4,617	( 4,744 )
(うち外国証券)	(	49,240	( 49,902 )
貸付金		17,856	18,067
保険約款貸付金		17,856	18,067
有形固定資産		1,460	1,354
無形固定資産		3,861	4,114
代理店貸付金		127	143
再保険貸付金		1,055	1,480
その他の資産		24,141	25,303
繰延税金資産		13,886	13,871
貸倒引当金		42	29
資産の部合計		1,198,878	1,187,254
(負債の部)			
保険契約準備金		1,135,607	1,121,707
支払準備金		21,429	22,017
責任準備金		1,112,000	1,097,361
契約者配当準備金		2,177	2,329
代理店借入金		1,908	2,584
再保険借入金		1,143	1,231
その他の負債		4,481	5,803
未払法人税等		18	37
リ-ス債務		665	688
その他の負債		3,797	5,077
退職給付引当金		1,017	941
役員退職慰労引当金		91	84
価格変動準備金		957	923
負債の部合計		1,145,208	1,133,276
(純資産の部)			
資本金		17,250	17,250
資本剰余金		10,000	10,000
資本準備金		10,000	10,000
利益剰余金		24,886	25,777
その他利益剰余金		24,886	25,777
保険業法施行規則 第10条積立金		325	325
繰越利益剰余金		24,561	25,452
株主資本合計		52,136	53,027
その他有価証券評価差額金		1,532	949
評価・換算差額等合計		1,532	949
純資産の部合計		53,669	53,977
負債及び純資産の部合計		1,198,878	1,187,254

#### 4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成22年度 第1四半期累計期間 〔平成22年4月1日から 平成22年6月30日まで〕	平成23年度 第1四半期累計期間 〔平成23年4月1日から 平成23年6月30日まで〕
		金 額	金 額
経 常 収 益		60,798	63,419
保 険 料 等 収 入		55,905	57,691
(うち保険料)	(	55,203)	( 57,020 )
資 産 運 用 収 益		4,836	5,123
(うち利息及び配当金等収入)	(	4,697)	( 4,977 )
(うち有価証券売却益)	(	139)	( 145 )
そ の 他 経 常 収 益		56	604
(うち支払備金戻入額)	(	-)	( 587 )
経 常 費 用		60,496	63,548
保 険 金 等 支 払 金		35,327	32,769
(うち保険金)	(	5,340)	( 5,686 )
(うち年金)	(	238)	( 286 )
(うち給付金)	(	5,622)	( 5,574 )
(うち解約返戻金)	(	22,686)	( 19,767 )
(うちその他返戻金)	(	273)	( 306 )
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		9,221	14,639
支 払 備 金 繰 入 額		120	-
責 任 準 備 金 繰 入 額		9,100	14,639
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		0	0
資 産 運 用 費 用		1,170	226
(うち支払利息)	(	13)	( 15 )
(うち有価証券売却損)	(	-)	( 88 )
(うち金融派生商品費用)	(	8)	( 3 )
(うち特別勘定資産運用損)	(	1,140)	( 98 )
事 業 費		14,179	14,987
そ の 他 経 常 費 用		597	924
経 常 利 益 ( は 経 常 損 失 )		301	128
特 別 利 益		0	-
そ の 他 特 別 利 益		0	-
特 別 損 失		265	677
固 定 資 産 等 処 分 損		5	-
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		103	33
そ の 他 特 別 損 失		156	643
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		402	408
税 引 前 四 半 期 純 損 失 ( )		365	1,213
法 人 税 及 び 住 民 税		18	23
法 人 税 等 調 整 額		41	346
法 人 税 等 合 計		60	322
四 半 期 純 損 失 ( )		304	891



## 注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

### 平成23年度 第1四半期会計期間末

1. 契約者配当準備金の異動状況は、次のとおりであります。

当期首残高	2,329 百万円
当第1四半期累計期間契約者配当金支払額	560 百万円
利息による増加等	0 百万円
契約者配当準備金繰入額	408 百万円
当第1四半期会計期間末現在高	2,177 百万円

2. 配当金支払額

該当する事項はありません。

3. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

## 注記事項

(四半期損益計算書関係)

### 平成23年度 第1四半期累計期間

1. 1株当たりの四半期純損失の金額は 32 円 71 銭 であります。

2. その他特別損失は、日本興亜生命保険株式会社との合併に向けた準備費用 590 百万円および東日本大震災の関連費用 53 百万円であります。

3. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

## 5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成22年度 第1四半期累計期間	平成23年度 第1四半期累計期間
基礎利益 A	437	107
キャピタル収益	139	145
金銭の信託運用益	-	-
売買目的有価証券運用益	-	-
有価証券売却益	139	145
金融派生商品収益	-	-
為替差益	-	0
その他キャピタル収益	-	-
キャピタル費用	8	91
金銭の信託運用損	-	-
売買目的有価証券運用損	-	-
有価証券売却損	-	88
有価証券評価損	-	-
金融派生商品費用	8	3
為替差損	0	-
その他キャピタル費用	-	-
キャピタル損益 B	130	54
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	568	161
臨時収益	-	-
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	-	-
個別貸倒引当金戻入額	-	-
その他臨時収益	-	-
臨時費用	266	289
再保険料	-	-
危険準備金繰入額	266	276
個別貸倒引当金繰入額	-	13
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	-	-
その他臨時費用	-	-
臨時損益 C	266	289
経常利益（は経常損失） A + B + C	301	128

## 6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	平成23年度 第1四半期 会計期間末	平成22年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	161,295	159,904
資本金等	52,117	53,027
価格変動準備金	957	923
危険準備金	15,215	14,939
一般貸倒引当金	7	7
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	2,162	1,340
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	75,819	74,145
持込資本金等	-	-
負債性資本調達手段等	-	-
控除項目	-	-
その他	15,014	15,520
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	14,218	13,898
保険リスク相当額 R <sub>1</sub>	7,270	7,114
第三分野保険の保険リスク相当額 R <sub>8</sub>	4,070	3,966
予定利率リスク相当額 R <sub>2</sub>	3,229	3,217
資産運用リスク相当額 R <sub>3</sub>	4,359	4,202
経営管理リスク相当額 R <sub>4</sub>	385	376
最低保証リスク相当額 R <sub>7</sub>	331	329
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	2,268.8%	2,300.9%

- (注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条及び第190条、平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。  
2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いております。

### <参考> 実質資産負債差額

(単位：百万円)

項目	平成23年度 第1四半期 会計期間末	平成22年度末
資産の部に計上されるべき金額の合計額 (1)	1,235,334	1,212,488
負債の部に計上されるべき金額の合計額を 基礎として計算した金額 (2)	1,051,558	1,042,153
実質資産負債差額 (1) - (2) = (3)	183,775	170,334

- (注) 実質資産負債差額から満期保有目的債券に係る時価評価額と帳簿価額の差額を控除した額は、平成23年度第1四半期会計期間末146,567百万円(平成22年度末144,560百万円)であります。

(参考) 新基準によるソルベンシー・マージン比率

(単位: 百万円)

項 目	平成23年度 第1四半期 会計期間末	平成22年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	152,948	153,831
資本金等	52,117	53,027
価格変動準備金	957	923
危険準備金	15,215	14,939
一般貸倒引当金	7	7
その他有価証券の評価差額×90%(マイナスの場合100%)	2,162	1,340
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	75,819	74,145
負債性資本調達手段等	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	7,493	5,219
持込資本金等	-	-
控除項目	-	-
その他	14,161	14,667
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	19,144	18,683
保険リスク相当額 R <sub>1</sub>	7,270	7,114
第三分野保険の保険リスク相当額 R <sub>8</sub>	4,070	3,966
予定利率リスク相当額 R <sub>2</sub>	7,412	7,388
資産運用リスク相当額 R <sub>3</sub>	7,032	6,692
経営管理リスク相当額 R <sub>4</sub>	522	509
最低保証リスク相当額 R <sub>7</sub>	325	323
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,597.8%	1,646.7%

(注) 1. 平成22年内閣府令第23号、平成22年金融庁告示第48号により、ソルベンシー・マージン総額及びリスクの合計額の算出基準について一部変更(マージン算入の厳格化、リスク計測の厳格化・精緻化等)がなされております。当該変更は平成23年度末から適用されます。上記は、仮に当該変更を平成22年度末及び平成23年度第1四半期会計期間末に適用したと仮定した場合の数値です。

2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いております。
3. 「全期チルメル式責任準備金相当額超過額」は平成23年金融庁告示第25号第1第1項第1号、「全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額」は同告示第1第1項第3号の規定に基づいて算出しています。

## 7. 特別勘定の状況

### (1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	平成23年度 第1四半期会計期間末		平成22年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険		14,546		14,950
個人変額年金保険		-		-
団体年金保険		-		-
特別勘定計		14,546		14,950

### (2) 保有契約高

#### ・個人変額保険

(単位：件、百万円)

区 分	平成23年度 第1四半期会計期間末		平成22年度末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険(有期型)	133	876	142	904
変額保険(終身型)	13,767	96,972	13,882	98,466
合 計	13,900	97,848	14,024	99,371

#### ・個人変額年金保険

該当ありません。

## 8. 保険会社およびその子会社等の状況

該当ありません。

(参考)証券化商品等への投資およびサブプライム関連投資の状況(平成23年度第1四半期末)

証券化商品等への投資およびサブプライム関連投資状況につきましては、以下のとおりです。

1. 特別目的事業体 (SPEs) 一般  
該当する投資はありません。
2. 債務担保証券 (CDO)  
該当する投資はありません。
3. その他のサブプライム・Alt-A エクスポーザー  
該当する投資はありません。
4. 商業用不動産担保証券 (CMBS)  
該当する投資はありません。
5. レバレッジド・ファイナンス  
該当する投資はありません。
6. その他

(単位:百万円)

	時価	含み損益	実現損益
R M B S	23,328	219	26

1. R M B S...Residential Mortgage-Backed Securities (住宅ローン担保証券)
2. すべて日本の住宅金融支援機構が発行した財投機関債です。
3. 含み損益は、時価から帳簿価額を差し引いたものです。
4. 実現損益は、売却損益に減損額を加えたものです。(利息は含めておりません。)

(単位:百万円)

	時価	差損益	実現損益
C D S	0	0	0

1. C D S...Credit Default Swap(クレジット・デフォルト・スワップ)
2. 当該契約は、保有債券のヘッジを目的とした「プロテクションの買い」です。
3. 時価および差損益は、決算基準日においてC D Sを解約した場合に生ずると予想される清算金額(みなし決済金額)です。
4. 実現損益は、当期中に支払が生じたプレミアム金額です。

以上